

# Evolution for Customers

—— 全進で未来へ “シンカ” ——

## 2023年3月期 連結決算説明資料

# 株式会社ヒガシトウエンティワン (9029)

## ～目次～

- ◆ (P.3～P.7) 2023年3月期 連結決算概要
- ◆ (P.8～P.9) 2024年3月期 連結業績予想
- ◆ (P.10～P.12) TOPICS
- ◆ (P.13～P.15) ご参考

## ◆ 2023年3月期 連結決算概要

## ■ 通期の経営成績

### ★ 2023年3月期は売上高・経常利益、共に過去最高を更新

⇒ **売上高**は、2021年10月より開始した関電資材調達3PL事業の通年化や、当期首より新たに山神運輸工業を連結開始したこと、オフィスサービス事業の進展、2022年10月より新たに**旅人を連結開始したこと**等により増収（売上高348.0億円/前年同期比+24.5%）

TOPICS (P.12 ③参照)

⇒ **経常利益**は、**大型3PLセンターを開設**することに伴う、備品・什器・倉庫消耗品の購入等の投資費用や、成長事業への人材投資等が発生しているものの、上記記載の業容拡大、経費削減への取組や業務効率化を推進した結果、大幅な増益を達成（経常利益20.2億円/前年同期比+21.3%）

(単位：百万円)

連結損益計算書概要	2022年3月期 実績		2023年3月期 実績		前年同期比		【ご参考】対2023年3月期 同期予算比		
	通期	構成比	通期	構成比	増減額	増減率	予想	増減額	増減率
売上高	27,953	100.0%	34,807	100.0%	6,854	24.5%	33,000	1,807	5.5%
売上総利益	5,808	20.8%	7,011	20.1%	1,203	20.7%	—	—	—
販売費および一般管理費	4,332	15.5%	5,103	14.7%	770	17.8%	—	—	—
営業利益	1,475	5.3%	1,908	5.5%	432	29.3%	1,780	128	7.2%
経常利益	1,670	6.0%	2,026	5.8%	356	21.3%	1,850	176	9.6%
特別利益	51	0.2%	0	0.0%	△50	△99.2%	—	—	—
特別損失	1	0.0%	15	0.0%	13	656.3%	—	—	—
親会社株主に帰属する当期（四半期）純利益	1,120	4.0%	1,268	3.6%	147	13.2%	1,170	98	8.4%

- 運送事業 ⇒ オフィスサービス事業の進展や、新たに山神運輸工業を連結開始したこと等により、増収増益
- 倉庫事業 ⇒ 売上高は、TOPICS (P.12 ②参照) **小牧物流センターや春日井物流センターの開設**等により、増収  
セグメント利益は、TOPICS (P.13参照 北大阪LC、流山LC、鳴尾浜LC) **大型3PLセンターの開設費用**やイシカワ社の倉庫移設費用の発生等により、減益
- 商品販売事業 ⇒ 2021年10月より関電資材調達 3 PL事業を開始したこと等により、増収増益
- ウェルフェア事業 ⇒ 福祉用具の新規貸出しが増加したこと等により、増収増益
- その他 ⇒ 新たに旅人が連結開始したこと、物流システム開発支援案件の受注等により、増収増益

(単位：百万円)

セグメント別決算概要	2022年3月期 実績		2023年3月期 実績		前年同期比	
	通期	構成比	通期	構成比	増減額	増減率
<b>売上高</b>	<b>27,953</b>	<b>100.0%</b>	<b>34,807</b>	<b>100.0%</b>	<b>6,854</b>	<b>24.5%</b>
運送事業	17,234	61.7%	21,021	60.4%	3,786	22.0%
倉庫事業	7,404	26.5%	7,986	22.9%	582	7.9%
商品販売事業	2,169	7.8%	4,009	11.5%	1,839	84.8%
ウェルフェア事業	938	3.4%	977	2.8%	38	4.1%
その他 (※)	206	0.7%	813	2.3%	607	294.0%
	通期	利益率	通期	利益率	増減額	増減率
<b>セグメント利益</b>	<b>3,128</b>	<b>11.2%</b>	<b>3,735</b>	<b>10.7%</b>	<b>606</b>	<b>19.4%</b>
運送事業	1,797	10.4%	2,337	11.1%	539	30.0%
倉庫事業	1,118	15.1%	955	12.0%	△163	△14.6%
商品販売事業	63	2.9%	190	4.7%	126	198.8%
ウェルフェア事業	138	14.8%	141	14.5%	2	2.0%
その他 (※)	9	4.8%	111	13.7%	101	1028.0%

※ 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、駐車場事業等を含んでおります。

- オフィスサービス事業 ⇒ 関西圏で大型事務所移転業務を受注したことに加え、関東圏での業容拡大の進展等により、増収
- 3 P L 事業 ⇒ 2021年10月より関電資材調達 3 P L 事業を開始したこと、小牧物流センターや春日井物流センターの開設等により、増収
- ビルデリバリー事業 ⇒ メール室業務の受託増等により、増収
- 基幹事業 ⇒ 新たに山神運輸工業を連結開始したこと等により、増収
- ITサービス事業 ⇒ キitting業務の大型案件受注等により、増収
- M & A ⇒ 新たに山神運輸工業、旅人を連結開始したこと等により、増収

(単位：百万円)

事業領域別売上高		2022年3月期 実績		2023年3月期 実績		前年同期比	
		通期	構成比	通期	構成比	増減額	増減率
<b>売上高</b>		<b>27,953</b>	<b>100.0%</b>	<b>34,807</b>	<b>100.0%</b>	<b>6,854</b>	<b>24.5%</b>
<b>重点 事業</b>	オフィスサービス事業	4,695	16.8%	5,595	16.1%	900	19.2%
	3 P L 事業	5,011	17.9%	7,831	22.5%	2,820	56.3%
	ビルデリバリー事業	1,610	5.8%	1,767	5.1%	157	9.8%
<b>基幹事業</b>	基幹事業	14,254	51.0%	17,045	49.0%	2,790	19.6%
<b>独自 事業</b>	介護サービス事業	938	3.4%	977	2.8%	38	4.1%
	ITサービス事業	1,443	5.2%	1,591	4.6%	147	10.2%
<b>上記の内 M&amp;Aによる売上高</b>		<b>通期</b>	<b>構成比</b>	<b>通期</b>	<b>構成比</b>	<b>増減額</b>	<b>増減率</b>
<b>売上高</b>		<b>3,146</b>	<b>100.0%</b>	<b>5,577</b>	<b>100.0%</b>	<b>2,431</b>	<b>77.3%</b>

【ご参考：報告セグメントと事業領域の関係図】

報告 セグメント 事業領域	運送	倉庫	商品販売	ウエル フェ	その他
	オフィスサービス	○			
3 P L	○	○	○		○
ビルデリバリー	○				
基幹	○	○	○		○
介護サービス				○	
I T	○	○	○		○
M & A	○	○			○

※ 売上高が計上されている部分を「○」で表記しております。

※ 現時点で「M&Aによる売上高」は、全て「基幹事業」に属しております。

## ★ 財務安全性「自己資本比率51.2%」を維持しつつ、直近5年以内で最高の資本効率「ROE12.2%」を実現

### 貸借対照表及び経営指標

(単位：百万円)

	19/3	20/3	21/3	22/3	23/3	増減額
<b>資産合計</b>	<b>14,396</b>	<b>15,338</b>	<b>15,811</b>	<b>18,140</b>	<b>21,226</b>	<b>3,086</b>
(流動資産)	6,931	7,771	8,052	9,147	10,927	1,780
(固定資産)	7,464	7,567	7,758	8,993	10,298	1,305
<b>負債合計</b>	<b>6,539</b>	<b>6,961</b>	<b>6,897</b>	<b>8,276</b>	<b>10,355</b>	<b>2,078</b>
(流動負債)	4,532	5,194	5,338	5,980	7,474	1,494
(固定負債)	2,007	1,767	1,559	2,296	2,880	584
<b>純資産合計</b>	<b>7,856</b>	<b>8,376</b>	<b>8,913</b>	<b>9,863</b>	<b>10,870</b>	<b>1,007</b>
＜経営指標＞						
自己資本比率 ※1	54.6%	54.6%	56.4%	54.4%	51.2%	△3.2%
ROE	7.6%	8.5%	7.7%	11.9%	12.2%	0.3%
営業利益率	3.8%	4.0%	4.2%	5.3%	5.5%	0.2%

### キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	19/3	20/3	21/3	22/3	23/3
営業活動によるCF ※2	955	1,297	508	1,484	665
投資活動によるCF	△633	△260	△534	△1,001	△1,335
財務活動によるCF	△609	△420	△101	△107	714
現金及び現金同等物の期末残高	2,577	3,194	3,068	3,443	3,487

※1 23/3自己資本比率は、関電資材調達3PL業務の本格稼働に伴う棚卸資産の増加、業容拡大に伴う売上債権の増加、新規3PL業務受託に向けた新規倉庫賃借に伴う差入保証金の増加等による、総資産の大幅増加に伴い低下しておりますが、純資産額は順調に増加していることから、財務安全性に問題はございません。

※2 23/3営業CFは、※1に記載の売上債権の増加・棚卸資産の増加や、大型3PLセンター開設に伴う立替金の発生等により一時的に減少しておりますが、売上債権・棚卸資産・立替金は、短期的に回収が予定されており、営業CFは健全な状態にあります。

## ◆ 2024年3月期 連結業績予想





★中期経営計画2026の初年度として売上高は360億円、経常利益は21億円と共に過去最高を見込む

⇒ 売上高は、大型3PLセンター開設、および旅人の連結期間が通年化する結果、増収見込み **(360億円/対前年同期比+3.4%)**

※ 大型3PLセンター⇒<sup>TOPICS (P.13参照)</sup>北大阪ロジスティクスセンター、<sup>TOPICS (P.13参照)</sup>流山ロジスティクスセンター、<sup>TOPICS (P.13参照)</sup>鳴尾浜ロジスティクスセンター

⇒ 経常利益は、上記の増収や、既存事業における利益率改善を進めることで、大型3PLセンターや人材への投資費用等の支出が予定されているものの、増益の見込み **(21億円/対前年同期比+3.6%)**

⇒ 配当金は、2023年3月期より2円積み増しし、過去最高額となる1株**32円**を予定

(単位：百万円)

連結業績予想	2023年3月期 実績		2024年3月期 予想		前年同期比		【ご参考】2023年3月期 予想	
	通期	構成比	通期	構成比	増減額	増減率	通期	構成比
売上高	34,807	100.0%	36,000	100.0%	1,192	3.4%	33,000	100.0%
営業利益	1,908	5.5%	2,000	5.6%	91	4.8%	1,780	5.4%
経常利益	2,026	5.8%	2,100	5.8%	73	3.6%	1,850	5.6%
親会社株主に帰属する当期（四半期）純利益	1,268	3.6%	1,320	3.7%	51	4.1%	1,170	3.5%
1株当たりの当期純利益（円）	96.82	—	100.29	—	—	—	88.91	—
配当予想（円）	2Q	期末	2Q	期末	2Q	期末	2Q	期末
年間配当金	—	30円00銭	—	32円00銭	—	2円00銭	—	28円00銭
配当性向	—	31.0%	—	31.9%	—	—	—	31.5%

◆ TOPICS



## ①NH営業室においてISMS認証の取得（2022年9月）

- ISMSとは、Information Security Management Systemの略称情報の「機密性」、「完全性」、「可用性」を保護する体系的な仕組みのこと
- ISMS認証は、組織の情報セキュリティのための仕組みが国際規格に適合していることを証明する制度
- 認証取得を通じて、厳格な情報管理が求められる各種業務・作業の品質を強化



JQA-IM1931  
NH事業部 NH営業室



倉庫外観



作業エリア

登録活動範囲：受託契約に基づく物流統括業務及び物流センターの運営（荷受、保管、仕分、発送）  
駐車場の運用管理

## ②小牧物流センターと春日井物流センターの詳細

- 小牧物流センター（2022年5月27日にリリース済み）  
⇒ 精密機器メーカーのパーツセンターとして、庫内作業・倉庫保管・出荷作業等を行う

開設時期	2022年5月
所在地	〒485-0821 愛知県小牧市本庄178-1
構造・規模	倉庫部分4階建ての内3階・4階部分
延べ床面積	約8,300㎡（約2,500坪）



- 春日井物流センター（2022年11月7日にリリース済み）  
⇒ 小牧物流センター同様、精密機器メーカーのパーツセンターとして、庫内作業・倉庫保管・出荷作業等を行う

開設時期	2022年11月
所在地	〒480-0303 愛知県春日井市明知町字西之洞1189-19
構造・規模	倉庫部分10階建ての内5階部分
延べ床面積	約8,300㎡（約2,500坪）



## ③M&Aにより株式会社旅人（東京都千代田区）のグループ会社化（2022年8月）

- ・2022年8月26日（金）株式会社旅人（東京都千代田区）のグループ会社化を発表
- ・同社は創業30年以上、IT・システムに関する技術サポート全般に強み



- ・ IT人材の共同採用や派遣先の相互紹介を通じた事業拡大が可能
- ・ 当社グループの顧客基盤への取引拡大等が実現

グループ化によるシナジー効果



- ・ IT人材の共同採用や派遣先の相互紹介を通じた事業拡大が可能
- ・ ITサービス事業の作業能力の強化やサービスラインナップの充実



旅人のテクニカルサポート事業



ヒガシ21のITサポート事業



## ■ 北大阪ロジスティクスセンター

⇒ [抜群の立地条件 × 高い倉庫能力（倉庫内縦搬送力 + 接車バース34台） × 広域輸配送が可能 × 自家発電設備完備]

⇒ センターの高い機能性を活かし、大手e-コマース向け 3 P L 業務を行う

開設時期	2023年4月
所在地	〒567-0853 大阪府茨木市宮島1-2-1
構造・規模	倉庫部分4階建ての内3階・4階部分
延べ床面積	約18,800㎡（約5,700坪）



## ■ 流山ロジスティクスセンター・流山ロジスティクスセンター II

⇒ 東日本最大の延床面積かつ国内最大の1フロア延床面積を有する

⇒ 広大な延床面積を活かし、大手e-コマース向けに複数の 3 P L 業務を行う

開設時期	2023年4月
所在地	〒270-0105 千葉県流山市平方字上谷383-2
構造・規模	倉庫部分4階建ての内1階部分
延べ床面積	約49,100㎡（約14,800坪）※流山LC約9,800坪/流山LC II約5,000坪



## ■ 鳴尾浜ロジスティクスセンター

⇒ 大手e-コマース向け 3 P L 業務を行い、関西圏での3PL事業を拡大

開設時期	2023年4月
所在地	〒663-8142 兵庫県西宮市鳴尾浜1-20-2
構造・規模	倉庫部分5階建ての内4階部分
延べ床面積	約18,200㎡（約5,500坪）

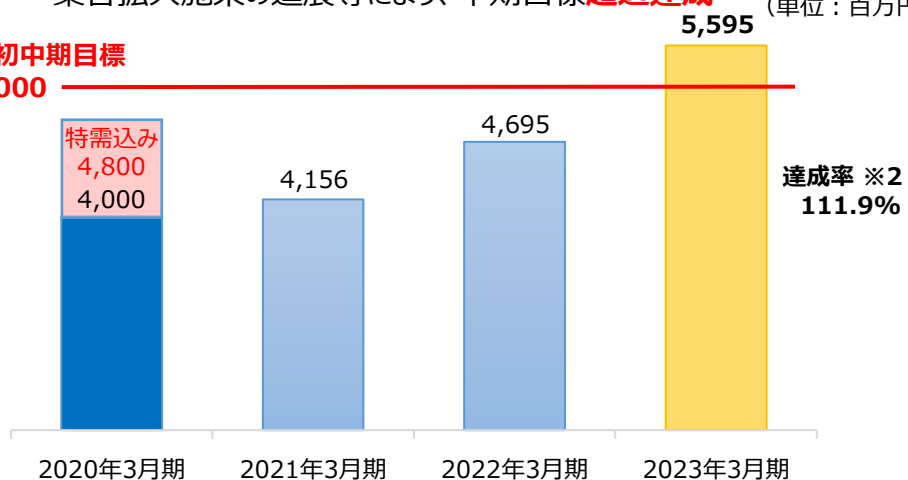


◆ ご参考

## オフィスサービス事業

- 関東圏での人員増強やワンストップサービス ※1の充実等の業容拡大施策の進展等により、中期目標**超過達成** (単位：百万円)

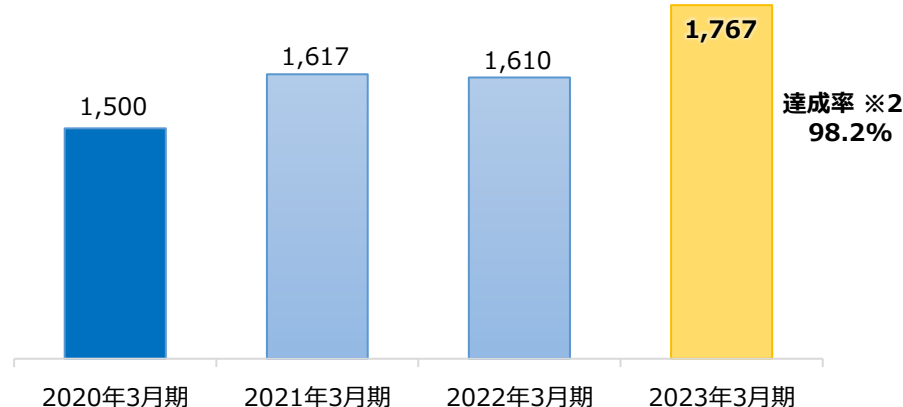
当初中期目標  
5,000



## ビルデリバリー事業

- メール室事業は業容拡大したが、コロナ禍の人流抑制による取次物量が減少していることにより、中期目標**若干未達** (単位：百万円)

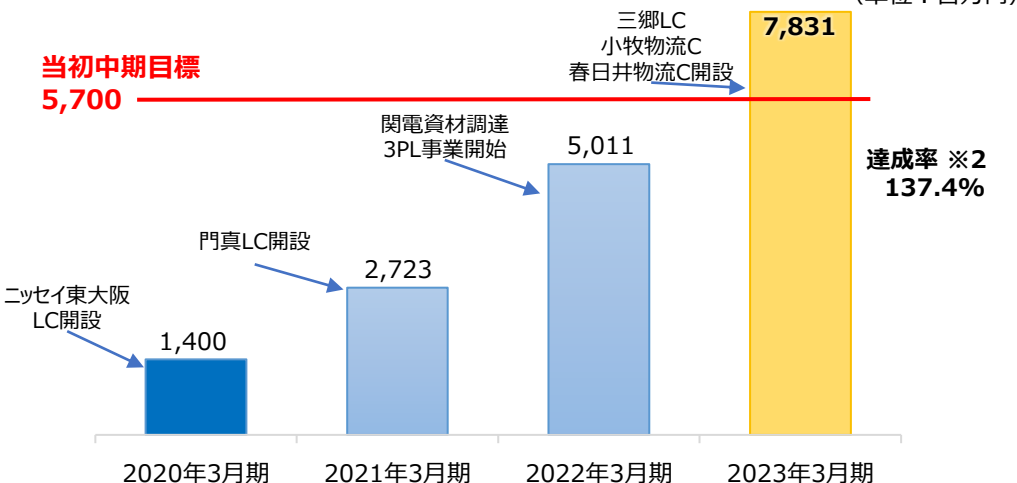
当初中期目標  
1,800



## 3PL事業

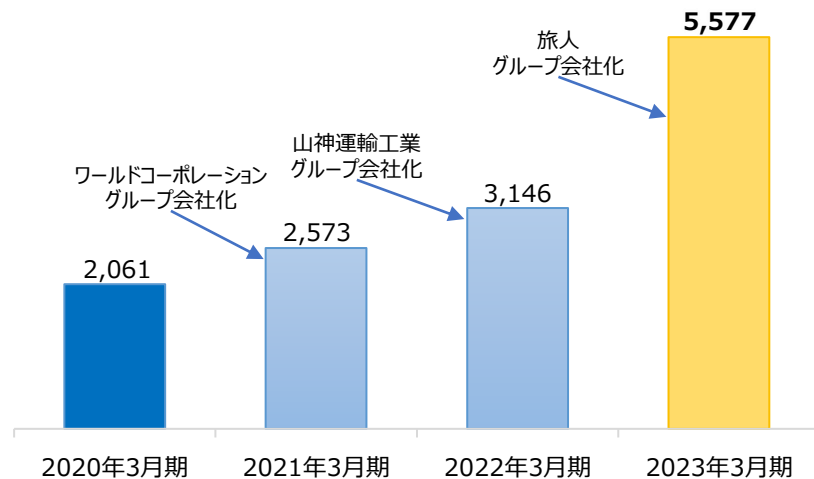
- EC・インフラ会社向け3PL事業の拡大に加え、精密機器メーカー向け3PL業務を開始したこと等により、中期目標**超過達成** (単位：百万円)

当初中期目標  
5,700



## M&A

- グループの総合力を高めるべくM&A戦略を加速 (単位：百万円)



※1 ワンストップサービスとは、内装、電気工事業務等の移転業務に伴う業務を一括で請け負うサービスのこと。

※2 達成率は当初中期目標に対する2023年3月期実績の割合で算定しております。

※基幹事業に含まれるM&Aによる売上高は、重点事業売上高(M&A)として扱います。



(単位：百万円)

指標	決算期	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期 (予想)
売上高		25,111	24,436	27,953	34,807	36,000
経常利益		1,055	1,287	1,670	2,026	2,100
親会社株主に帰属する当期純利益		691	666	1,120	1,268	1,320
純資産		8,376	8,913	9,863	10,870	－
総資産		15,338	15,811	18,140	21,226	－
1株当たり当期純利益 (円)		53.62	51.33	85.92	96.82	100.74
1株当たり純資産 (円)		648.20	685.17	755.44	828.51	－
自己資本比率 (%)		54.6	56.4	54.4	51.2	－
ROE (%)		8.5	7.7	11.9	12.2	8%以上
営業活動によるCF		1,297	508	1,484	665	－
投資活動によるCF		△ 260	△ 534	△ 1,001	△ 1,335	－
財務活動によるCF		△ 420	△ 101	△ 107	714	－
最高株価 (円)		625	703	803	984	－
最低株価 (円)		408	410	575	594	－



## (注意事項)

- 本資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資への勧誘を目的としたものではありません。
- 記載されている内容は、ヒガシ21グループの将来についての計画や戦略、業績に関する予想及び見通しの記述が含まれております。これらの記述は、当社が現時点で把握可能な情報から判断した仮定及び所信に基づく見込みです。また、経済動向、市場需要、税制や諸制度などに関するリスクや不確実性を含んでおります。このため、将来の業績は当社の見込みと異なる可能性があります。
- 今後、新たな情報・将来の出来事等があった場合でも、当社は、本資料に含まれる業績に関する予想及び見通しの記述の更新・修正をおこなう義務を負うものではありません。

### ■コーポレートサイトURL

<https://www.e-higashi.co.jp/>



その他、各種情報を配信しておりますのでぜひご登録ください

